News Release

経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

平成２０年１２月９日
経　済　産　業　省

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

１．ガス機器・石油機器に関する事故　　６件
（うち密閉式ガス給湯付ふろがま（ＬＰガス用）１件、
ガスこんろ（都市ガス用）２件、ガス継手（都市ガス用）１件、
石油ふろがま１件、ガスこんろ（ＬＰガス用）１件）

２．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故　　３件
（うち充電器（電気シェーバー用）１件、電気毛布１件、冷水筒１件）

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故　　５件
（うち玩具１件、電気冷蔵庫２件、電気がま１件、
電気ストーブ（ハロゲンヒーター）１件）

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において、
審議を予定している案件　　１件
（うち石油ストーブ（開放式）１件）

※詳細は別紙のとおりです。

５．留意事項
本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

６．特記事項
(1)株式会社泉精器製作所製（セイコーエスヤード㈱　（現　セイコースポーツライフ㈱）ブランド）充電器（電気シェーバー用）（管理番号A200800918）
①事故事象及び再発防止策について
セイコーエスヤード(株)ブランドの電気シェーバー用充電器において、充電器内部の発振トランスの巻線で絶縁不良をおこし、短絡して過電流が流れることにより

過熱し発火に至る事故が８００件以上発生しております（重大製品事故（火災）は５件発生（本件を含まない））。
　このため同社では、新聞社告の掲載（平成１２年６月６日以降、複数回実施）、地方自治体や消防機関が発行している広報誌への情報掲載、電気シェーバー替え刃へチラシを同梱しての呼び掛け等により消費者に対して注意喚起を行い、回収（製品の無償交換）を実施しています。

対象製品名：セイコーシェーバー充電器
対象機種名：・「ES1910」、「ES1815」、「ES1810」電気シェーバーに付属の充電器『RC01』のうち、製造記号が、9D、01、02、03、04の充電器
・「ES1395」電気シェーバーに付属の充電器『RC41』のうち、製造記号が、01、02、03、04の充電器
（充電器の機種名・製造記号は、充電器の底面に記載。）
製造期間　：平成１１年１２月～平成１２年４月
回収対象台数：１３３，３２３台
回収率：　　８８．７％（平成２０年１０月３１日現在）

②消費者への注意喚起
　当該製品をお持ちの方で、同社が行う製品の交換を受けておられない方は、直ちに使用を中止し、下記フリーダイヤルに速やかにご連絡ください。
　なお、本製品は贈答向け商品としても利用されており、お持ちであることをあまり意識せず、タンスや物置などに収納されている場合があります。このような電気シェーバーを取り出してお使いになるような場合には、上記対象機種に該当しないことを今一度ご確認ください。

（セイコースポーツライフ株式会社の問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－１２０－６４３
受付時間　９時～１７時　（土・日・祝日を含む）
ホームページ：http://www.seiko-sl.co.jp/news/021002_i.html

(2)密閉されるアクリル製冷水筒（管理番号A200800936）による事故
①事故の概要
　密閉することで横に倒して収納できるこれらの冷水筒において、当該製品に熱湯を入れて、充分に冷まさずにフタを密閉したために内圧が上がり、製品の変形や破損に至り、火傷等の重大な事故が発生しております。

②業界及び行政の対応
　経済産業省としては、消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会における議論を踏まえ、事業者及び業界団体に対して製品の表示の改善を要請するとともに、事故の概要・原因について公表し、注意喚起を行うこととしました。
　当該事業者は、すでに製品の購入後や洗浄後にも正しい使用方法の表示が製品本体に維持される（シール貼付、製品への刻印）対策を行っております。

③消費者への注意喚起

同様な製品を使用されている方々におかれましては、使用される際に、取扱説明書、製造事業者のホームページ等に記載されている注意事項をご確認頂き、製品に関する使用方法を正しく認識し、ご使用下さい。

特に、密閉するタイプの容器については、取扱い方法を、もう一度ご確認していただき、熱湯を入れて直ぐにフタをしないようにして下さい。

（株式会社良品計画）
ホームページ：http://ryohin-keikaku.jp/

（本発表資料のお問い合わせ先）
商務流通グループ製品安全課製品事故対策室
担当：横田、服部、鈴木
電話：03-3501-1707(直通)

■消費生活用製品の重大製品事故一覧　　別　紙

1．ガス機器･石油機器に関する事故（製品起因か否かが特定できていない事故を含む）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種･型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200800923	平成20年11月25日	平成20年12月4日	密閉式ガス給湯付ふろがま（LPガス用）	TP-BFS10	髙木産業株式会社	CO中毒 軽症1名	シャワーを使用中に気分が悪くなり、病院に搬送され、軽度のCO中毒と診断された。現在、原因を調査中。	広島県	平成20年12月2日原子力安全･保安院にて公表済事故 製造から10年以上経過した製品
A200800930	平成20年8月17日	平成20年12月4日	ガスこんろ（都市ガス用）	PKS-410B	パロマ工業株式会社	火災	当該製品で調理中に火災が発生した。調理油過熱防止装置が搭載されていないこんろで調理中に目を離したため出火した可能性があるが、現在、原因を調査中。	愛知県	
A200800931	平成20年11月27日	平成20年12月4日	ガス継手（都市ガス用）	JG100B	株式会社ハーマンプロ	火災	火災が発生し、当該製品周辺が焼損する火災が発生した。当該製品の差し込み不良により漏洩したガスに着火した可能性があるが、現在、原因を調査中。	東京都	平成20年11月28日原子力安全･保安院にて公表済事故
A200800932	平成20年11月23日	平成20年12月5日	石油ふろがま	CK-11S	株式会社長府製作所	火災	当該製品で追い炊きを開始したところ火災が発生した。 事故原因は、点検用コネクターの外し忘れにより、空焚き防止装置が作動せず、空焚きになったものと考えられる。	東京都	平成19年7月28日からリコール実施
A200800934	平成20年11月22日	平成20年12月5日	ガスこんろ（LPガス用）	IC-K690B-R	パロマ工業株式会社	火災	火災が発生した。こんろを点火したつもりがグリルを点火したため、グリル内の油脂に着火した可能性があるが、現在、原因を調査中。	埼玉県	
A200800935	平成20年11月25日	平成20年12月5日	ガスこんろ（都市ガス用）	PA-10HSF	パロマ工業株式会社	火災 軽傷1名	当該製品で調理中に出火し、1名が軽傷を負った。調理油過熱防止装置が搭載されていないこんろで調理中に目を離したため出火した可能性があるが、現在、原因を調査中。	長崎県	

2．ガス機器･石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種･型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200800918	平成20年11月17日	平成20年12月3日	充電器（電気シェーバー用）	ES1910用充電アダプターRC01（セイコーエスヤード㈱（現　セイコースポーツライフ㈱）ブランド）	株式会社泉精器製作所（輸入事業者）	火災	当該製品で電気シェーバーを充電中に発火し、洗面化粧台等周辺が焼損した。 事故原因は、充電器内のトランス巻線に絶縁不良があり、巻線の一部が短絡して過電流が流れ、発熱、発火したと考えられる。	大阪府	平成12年6月6日からリコール実施
A200800929	平成20年11月25日	平成20年12月4日	電気毛布	BK-5200	三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社	火災	当該製品のコントローラー部から出火していた。現在、原因を調査中。	兵庫県	
A200800936	平成20年11月3日	平成20年12月5日	冷水筒	アクリル冷水筒･小	岐阜プラスチック工業株式会社（株式会社良品計画 無印良品ブランドで販売されたもの）	重傷1名	熱湯を容器に入れ、お茶パックをセットし、フタをしたところ、当該製品が破裂し、熱湯がかかり重傷を負った。 事故原因は、熱湯の場合は冷ましてからフタを閉めることが必要な当該製品に、熱湯を入れ、冷めないうちに蓋を閉め、容器の内圧が高くなった状態で外部からの力が加わり、破損に至ったものと思われる。 しかしながら当該製品には、製品本体及び取扱説明書に、熱湯を入れて冷めないうちにフタを閉めた場合には破損に至る危険について、十分な記載がされておらず、熱湯を入れて密閉した場合の危険に関する注意･警告表示が不足していたと思われる。	京都府	特記事項参照

3．ガス機器･石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200800924	平成19年10月14日	平成20年12月4日	玩具	重傷1名	当該製品で遊んでいた際に落下し、重傷を負った。現在、原因を調査中。	福島県	
A200800926	平成20年12月1日	平成20年12月4日	電気冷蔵庫	火災	当該製品から発火したと思われる火災が発生した。小動物による火災の可能性があるが、現在、原因を調査中。	新潟県	
A200800927	平成20年11月22日	平成20年12月4日	電気冷蔵庫	火災	火災が発生し、現場に当該製品があった。出火元も含め、現在原因を調査中。	東京都	
A200800928	平成20年11月21日	平成20年12月4日	電気がま	火災	火災が発生し、現場に当該製品等があった。出火元も含め、現在、原因を調査中。	千葉県	
A200800933	平成20年11月17日	平成20年12月5日	電気ストーブ（ハロゲンヒーター）	火災 軽傷1名	家屋を全焼する火災が発生し、出荷元周辺に当該製品があった。1名が煙を吸って、軽傷を負った。出火元も含め、現在、原因を調査中。	京都府	

4．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において審議を予定している案件

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200800925	平成20年11月25日	平成20年12月4日	石油ストーブ（開放式）	火災 軽傷4名	使用中の当該製品の下から火が見えたので消火を試みたが、消火できず燃え広がった。4名が軽傷を負った。当該機器内下部に、本来、置く場所ではないところに置かれたままになっていた取扱説明書などが吸気口を塞いだため吸気不足となり、異常燃焼を起こし、底部に炎が漏れ出したためと考えられる。	東京都	

充電器（電気シェーバー用）（管理番号：A200800918）

電気毛布（管理番号：A200800929）

冷水筒（管理番号：A200800936）